

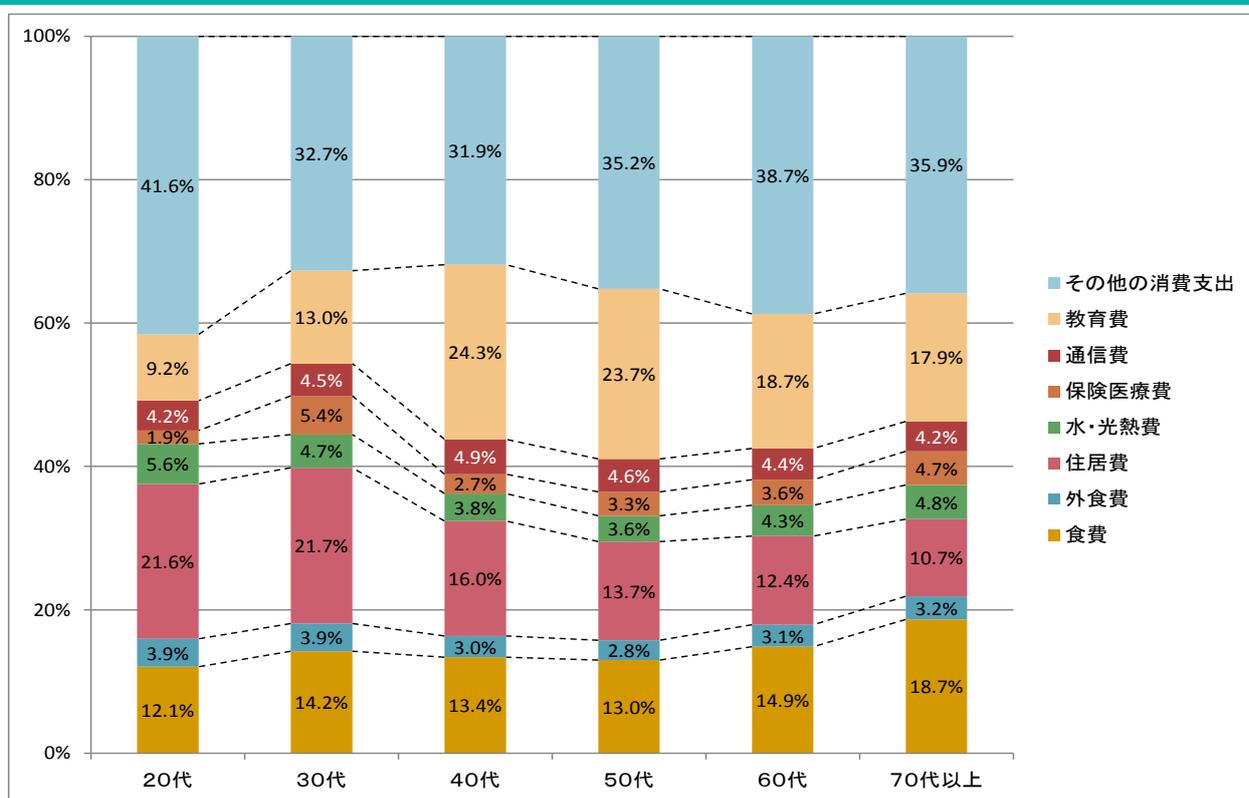
家計・くらしの調査の報告

5月分!

調査の分析結果を報告します!

- 今月の有効回答数は1,167件でした。その内、20代以下が20件、30代が165件、40代が339件、50代が323件、60代が220件、70代以上が100件でした。
- 消費支出の中で、費目ごとに占める割合を、世帯主の年代別に整理しました。食費は70代以上が一番高く、20代が一番低いという結果になりました。一方で、住居費については20、30代が高く、70代以上が低くなっています。40、50代は、教育費が消費支出の2割以上を占めており、家計への負担が高いことがわかります。

◆◆◆消費支出の費目ごとの割合（記入者平均・年代別）◆◆◆



◆◆◆収支（総平均・年代別）◆◆◆

	総合	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
収入計	487,218	285,194	492,904	542,720	605,845	404,556	128,781
支出計	546,611	299,519	470,168	624,971	645,420	465,162	316,552
内消費支出計	362,104	214,929	310,667	412,752	414,876	315,103	237,660
内非消費支出計	184,507	84,589	159,500	212,219	230,544	150,059	78,892
収支	▲ 59,393	▲ 14,324	22,736	▲ 82,250	▲ 39,576	▲ 60,606	▲ 187,771

- 奇数月は年金支給月でないため、受取対象の年齢の方の収入計が少なく、赤字傾向となっております。
- ※年金の受取を月割りで記入いただいている方や、その他収入に記入いただいている方もいらっしゃるため、収入計が0とはなっていません。

◆◆◆費目別（記入者平均・年代別）◆◆◆

	総合	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
<収入>							
給料(夫)	421,506	229,345	385,572	430,040	514,125	286,158	154,664
給料(妻)	155,719	158,544	176,093	157,361	156,359	128,836	178,591
賞与(夫)	434,835	25,025	585,432	383,246	311,258	355,000	0
賞与(妻)	103,343	0	253,635	42,434	46,398	0	0
年金(夫)	185,882	0	49,758	0	146,219	195,584	205,173
年金(妻)	97,627	0	50,000	83,633	118,606	81,723	129,383
その他の収入	134,209	9,000	53,760	102,019	104,323	272,736	83,904
<税金>							
所得税(夫)	16,686	5,753	13,417	15,076	23,055	12,876	8,685
所得税(妻)	6,522	4,485	9,479	6,045	6,692	3,465	11,572
住民税(夫)	27,049	12,733	19,099	25,459	35,120	26,350	14,690
住民税(妻)	10,736	11,540	12,811	11,512	10,183	7,259	14,601
その他の税金	62,887	7,200	60,916	65,337	60,501	66,315	58,644
<社会保険料>							
健康保険(夫)	23,646	13,211	20,012	24,745	27,260	19,086	19,012
健康保険(妻)	13,010	8,876	14,265	14,058	13,797	10,440	8,776
厚生年金(夫)	41,359	27,603	36,934	43,016	46,170	31,474	39,689
厚生年金(妻)	23,760	19,310	27,361	23,710	24,597	18,381	21,110
雇用保険(夫)	2,084	983	2,461	2,018	1,920	2,507	1,096
雇用保険(妻)	859	677	692	1,286	642	509	821
国民年金(夫)	64,815	0	9,207	87,486	30,650	289,270	0
国民年金(妻)	109,087	24,740	8,013	67,789	78,797	153,935	377,350
国民年金(子)	149,991	0	3,000	158,719	161,950	126,841	0
<私的保険料>							
生命保険	34,340	20,810	30,259	46,591	35,185	23,948	14,824
損害保険	15,494	7,475	10,442	14,145	15,928	18,545	22,598
個人年金ほか	23,039	19,114	16,044	22,570	24,227	32,207	11,000
<消費支出>							
食費	59,152	30,910	47,873	60,234	65,605	60,037	56,956
外食費	12,967	9,984	13,000	13,332	14,042	12,368	9,871
住居費	65,084	55,328	73,058	72,224	69,440	49,939	32,792
水・光熱費	17,033	14,337	15,659	17,167	18,265	17,405	14,570
保健医療費	14,801	4,784	18,161	12,208	16,731	14,385	14,385
通信費	19,561	10,667	15,109	21,912	23,309	17,677	12,683
教育費	95,613	23,564	43,577	109,552	119,720	75,773	54,512
その他の消費支出	147,041	106,595	110,019	143,389	178,030	156,575	109,493

今月の特別な出費！

「今月の家計についてひとこと」に寄せられたコメントの中から、個人の方の特別な出費の例としてピックアップしています。



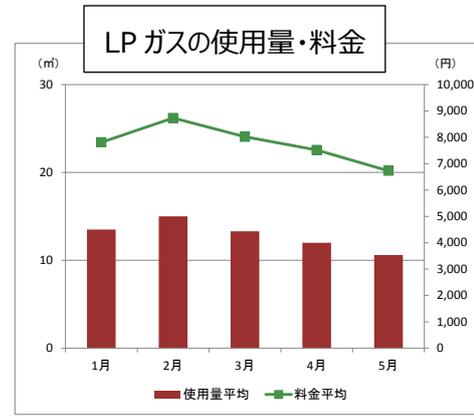
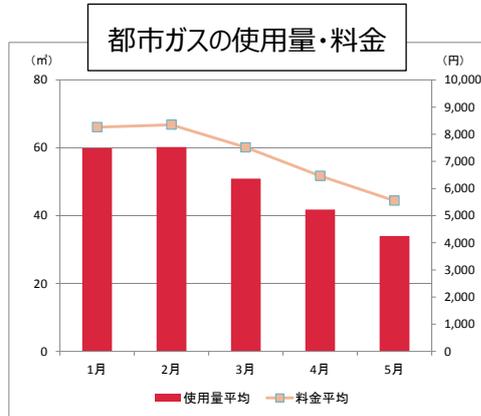
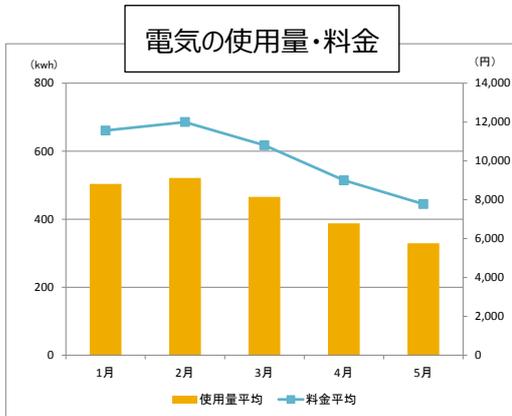
外壁塗装、屋根の葺き
替え、白蟻駆除
1,361,000円（分割払い）

私の勉強の費用
80,000円

コードレスクリーナー
15,000円

◇◆◇電気・ガス料金の使用量の分布図◇◆◇

- 電気使用量の平均は 329.1kwh、料金の平均は 7,778 円でした。
- 都市ガスの使用量平均は 34.0 m³、料金の平均は 5,549 円でした。LP ガスの使用量平均は 10.6 m³、料金の平均は 6,730 円でした。
- 電気とガスについて、使用量と料金ともに、2月をピークに減少傾向にあります。



今月は税金の納付が重なり出費がかさんだという声を多くいただきました。そのほか、ゴールデンウィークに遊びに行ったという声も見受けられました。

今月のモニターさんの声

「今月の家計についてひとこと」に入力いただいたコメントの一部を紹介します！

子の国民年金保険料は2年分、固定資産税と自動車税納付が重なりかなりの金額になります。

今月は、固定資産税などの税金や外出が多かったので、出費が重なり大変でしたが、久しぶりに友達と日帰り旅行を楽しむことができよかったです。

連休は娘夫妻が帰省し、久しぶりに全員集合で食事をしたり、孫のランドセルの予約で前納したり、夫が夏物衣類を大量に買い込んだり、とにかくお金の羽が生えました。ランドセルが一番安いもので69,000円！目玉が飛び出ました。こんなときは他で節約したらいいのに、夫はまったくその気なしで飲み会にはよく行くし、高い服を買って、ちょっとイラッとしましたが、今は夫の収入の方が多いため何ともいえません。

自宅を新築してから、放置していた庭に芝を植えました。道具から揃えたので結構な出費になりました。一か月もすると青々として根付いてきました。まだ手付かずな場所もあるので少しずつ花などを植えていこうと思います。庭に手をかけてやることで外出も減るのかなあと少し思いましたが全くそんなこともなく、好きな苗を買うこともあるので意外とお金がかかるのかもしれない…。

今月は、光熱費が安くなっています。漏水の関係で2か月ばかり今までの3倍の請求でした。早めに漏水が分かり良かったです。

GWがあったので、洋服やレジャー代など、普段あまり使わない費目での消費が大きかったです。

今月は長男にお金がかかりました。大学生協チャージ、バイオリンの受講が3ヶ月分、国民年金2年分とガンガン出費。国民年金と大学生協は予定通りだけど、ヤマハ支払いは本人負担でいけるはずだったのが初回引き落とし不能で滞納したせいでなんとかできなくなり助け舟を出したものです。来月は夏に友達と海外旅行へ行くための支払いがあるらしく、また助けなくては。長男は早朝バイトをがんばっていて、バイト料は貯める専用の口座に入っています。その口座から国民年金はおちます。教員免許取得に向けて勉強もがんばっているし、部活もしているのでお金は要るばかりですが、若者を一人前にする経費は仕方ないのかなと納得しています。とはいえ、もつでしょうか。うちはふたりで働いても潤沢な収入にはならず、次男がバイクを親ローンで買いたいというのも拒否するしかなかった。(バイクなんてものは自分で貯めて買うのが当然)とりあえずふたりの学費を払い続けられるかが不安視しているところです。何を削ればいいの？

孫の誕生、孫の初節句があり交際費の出費が多かった。5月27日まで娘が里帰りしており、客人も多かったため全体に支出は多くなりました。来月から、夫婦2人の生活に戻るため家計を引き締めます！

子どもの幼稚園関係費が重く家計にのしかかっています。早く無償化されて欲しいです。

網戸の張替えをいたしました。インターネットで検索して、一枚1,000円の業者に依頼。約束の時間励行戸外からの作業申し分ない仕上がりでした。ただ、帰り際に「雨樋曲がっています。直しましょうか？サービスで！！」これが本来の目的だったのでしょ。きっぱりお断りしてお帰りいただきました。

娘の結婚式があり、それに伴う出費で大きな支出となりました。結婚式や披露宴の出費は、考えようによっては無駄な部分もあるのかもしれませんが、一生に一度のことと思うとそれも有意義なお金の使い方かもしれないとも思われます。



妻の無駄遣いが目立ちます！



シロアリ駆除をしたりと、出費が増える季節になりましたね。害虫駆除の費用は「その他消費支出」に分類されます。